

第五代の会長に就任して

七回生 岩城新

昭和六十一年一月より、愛知一中、旭丘バスケット部OB会会長にご推挙されました。七回生の岩城新でございます。前任の大山会長は、愛知一中、旭丘バスケット部OB会の発足、部誌、名簿及び会報の発刊等に御尽力されました。そのご苦勞に対し紙面を借りまして厚くお礼申し上げる次第です。田中、伊藤、川本先輩、大山会長初め理事幹事諸兄のご努力でこの様な組織に発展した合同OB会を大切にしなければならぬと考えます。会の運営につきましては、伝統を守り抜く。

愛知一中・旭丘バスケットボール部OB会

会報

第4号 昭和61年12月14日発行

をモットーに副会長、相談役、幹事、諸兄と充分相談致しますが会員の皆様方におかれましてはお気付きの点を是非ご遠慮なくお聞かせ戴きますことをこの機会にお願い申し上げます。一月二日の第二回新年会、八月九・十日の第三十七回四校リーグを改築された新鯨光館で開催し、八月十日には四校合同OB会（愛知一中、旭丘、明和、菊里、向陽）をパーティ形式にて企画し、いずれも会員各位、理事幹事諸兄の協力により無事大役をはたせましたことをここに厚くお礼申し上げます。又、会の開催にさいし、旭丘高校の松下、近藤、小沼顧問先生方には一方ならぬご苦勞をおかけし大変申し分なく思っております。来秋には、愛知一中、旭丘高校創立一一〇周年記念祭が開催されますが、それに先だち去る四月に愛知一中、旭丘高校体育OB会（約二十OB会）と同窓会役員との会合を行なわれ記念祭の成功に向けて体育OB会も協力するとの決議を採択されました。愛知一中、旭丘バスケット部OB会の会員各位におかれましてはこの繁々ある記念祭に御参加下さいます様お願い致します。現役諸君の御活躍と会員諸兄の御健勝を祈り簡単ではありますが、ご挨拶とさせていただきます。

第3回新年会のお知らせ

恒例の新年会を下記の要領でとり行います。

是非御参加下さい。

愛知一中・旭丘バスケットボール部OB会

会長 岩城新（7回）

連絡先 服部保孝（25回）

TEL<0586>45-0858

記

1月2日（金） 於・旭丘高校 鯨光館

12:00 OB対OB戦

13:00 OG対現役戦

13:50 超OB戦（35才以上）

14:20 OB対現役戦

15:40 総会・パーティ

超OBの参加が少ない時にはOGと超OB対現役戦とします。

- 当日受付にて、OB会年会費（1口1,000円）とパーティ代（1,500円）を集めます。OB会年会費については、就職された方はなるべく2口以上お願いいたします。また都合のため当日出席できない方も同封の振込用紙でOB会費はぜひ納入して下さい。
- 出欠ハガキを12月25日迄に御投函下さい。

愛知一中・市三高女・旭丘高校創立110周年

記念祭について

すでに「鯨光」で御存知の方もいらっしゃると思いますが来秋、創立一一〇周年記念祭が催されます。

11月21日（土）前夜祭（名古屋観光ホテル）
11月22日（日）記念式典（愛知文化講堂）

この記念事業のひとつとして鯨光会員名簿の作成が計画されており、名簿をコンピューターに入力して様々な利

用に応ずるとのことです。バスケットOB会としても、今後のOB会名簿の作製や、郵送物の住所のラベル化など利用できることは多く、この作業に積極的に協力していきたいと思っております。つきましては同封の返信葉書に必要事項を御記入のうえ（卒業年度とクラス名は是非記入して下さい。）必ず御投函下さい。

愛知一中・旭丘バスケット部OB会 会計報告

1. 61年度決算報告(昭和60年10月1日~61年9月30日)

収入の部		支出の部	
年会費(223名分)	439,900円	通信費	139,940円
雑収入(部誌,名簿,写真)	2,300	印刷費(会報など)	41,400
利息	3,898	事務費	11,856
前年度繰越金	278,959	会議費	13,000
		事業費(新年会補助)	34,388
		現役補助(合宿差入)	10,250
		繰越金	474,223
合計	725,057円	合計	725,057円

昭和61年新年会 収入	会費(89人)	133,500円	支出	167,888円
	OB会より	34,388円		

2. 62年度予算

収入の部

前年繰越金	474,223円
年会費(2,000円×200人)	400,000
合計	874,223円

支出の部

通信費	150,000円
印刷費	60,000
事務費	20,000
会議費	20,000
事業費	50,000
現役補助	60,000
名簿作成準備金	250,000
繰越金	264,223
合計	874,223円

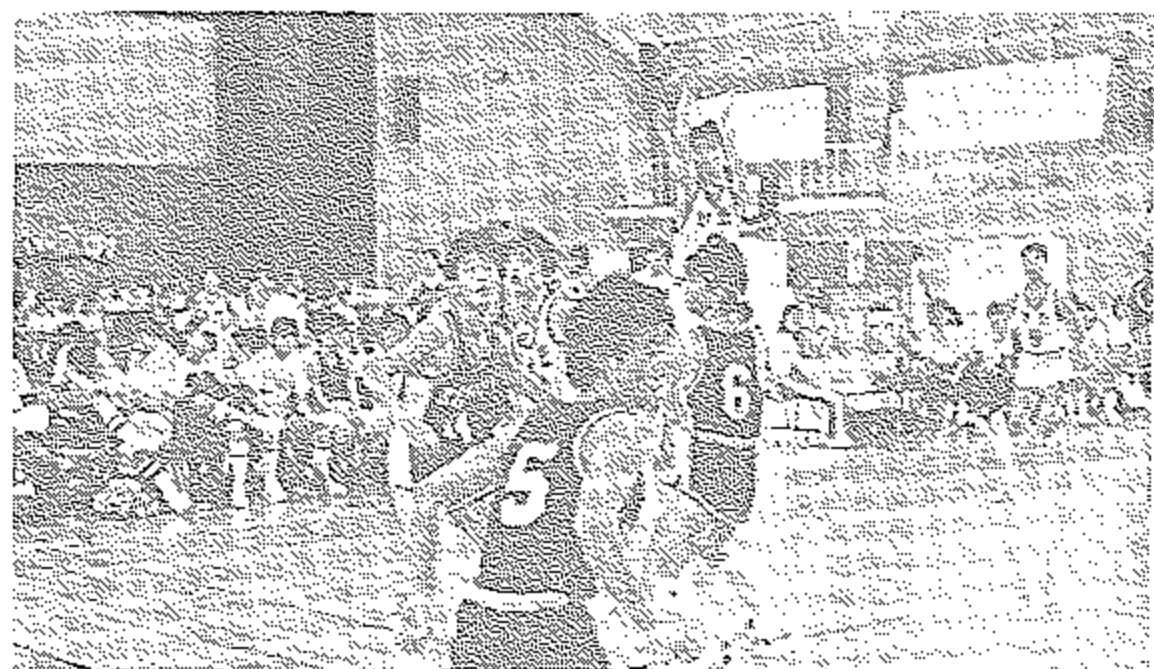
〈注〉1. OB会員数は842名です。

2. 61年度は現役へ大きな補助ができませんでしたので、それも合わせて、62年度6万円の補助を組みました。用途は現在顧問の先生と相談中です。

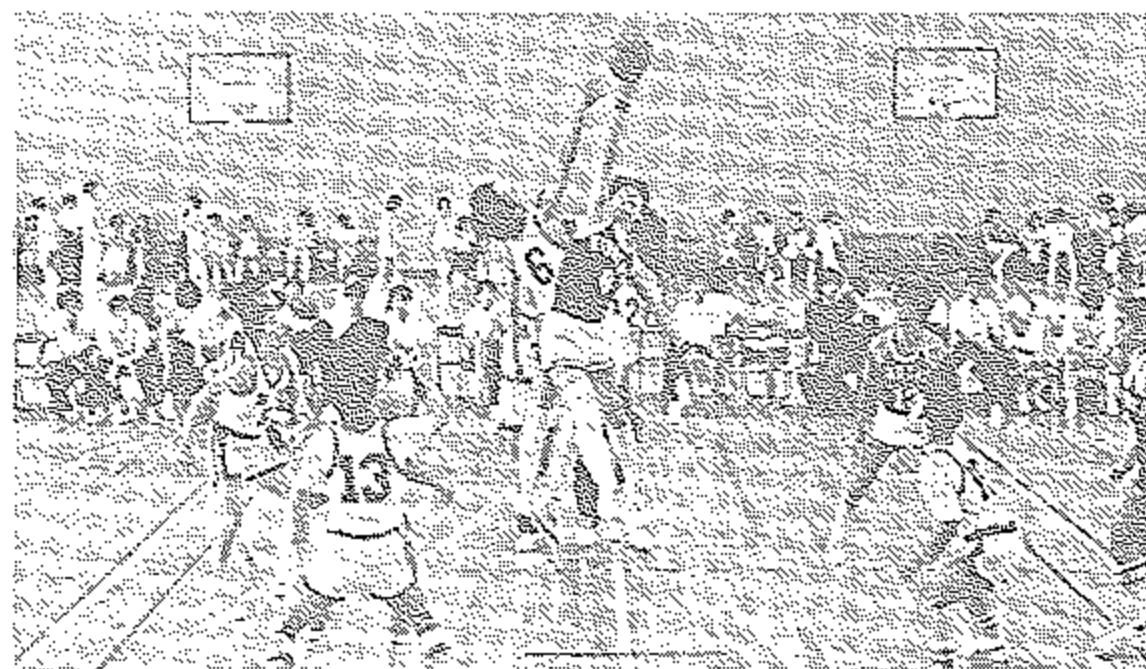
3. 旧名簿を作って3年、そろそろ新名簿の作成に入りたいと思いますので、その準備金を多く取りました。P1に述べたように、同窓会とも協力し合って準備してゆきます。

四校リーグより

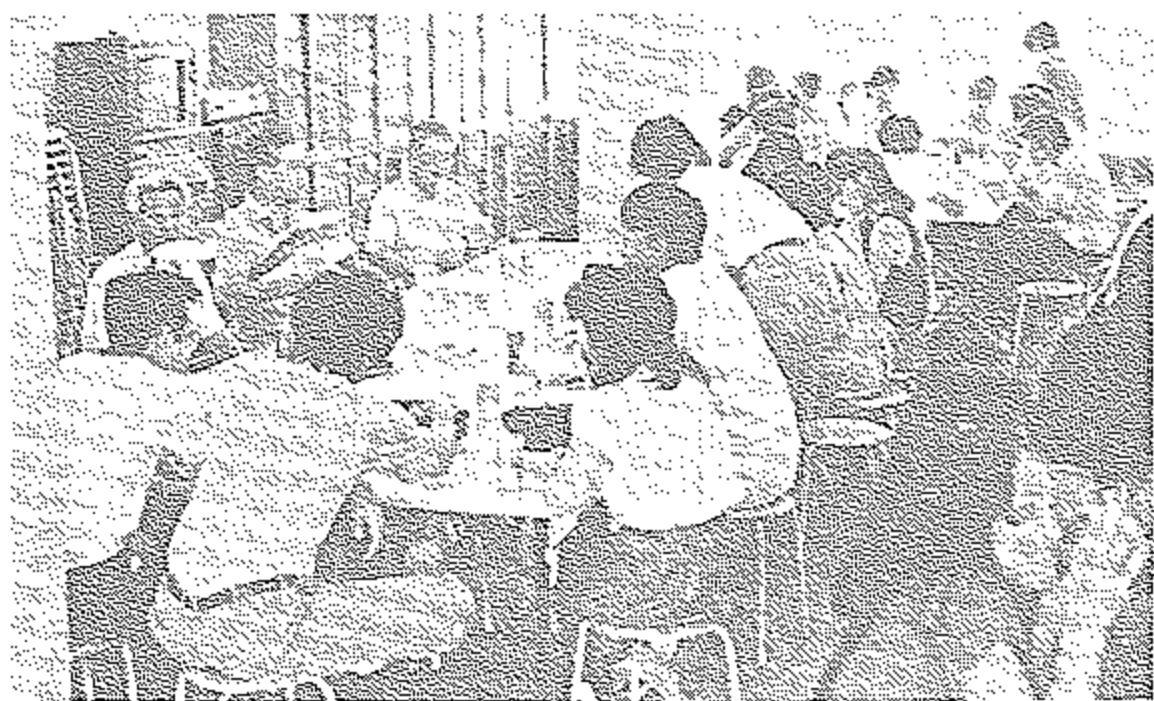
昭和61年8月9・10日(旭丘 鯨光館にて)



現役戦(男子旭丘VS菊里)



OB戦(旭丘VS菊里)



合同OB会風景



OG戦

新年会の連絡が遅くなって申し訳ありません。今年度のOB会活動も皆様の協力でき実に前進してきました。とりわけ8月9・10日の四校リーグは若手OBの活躍で昨年に続きOB戦優勝。そして初の企画だった四校合同OB会も旭丘37人、向陽15人、菊里13人、明和5人の計70人を集めて楽しく盛大に行うことができました。

またOB会費も約44万円(223名)と予想以上に集まり会の運営も滞りなく行うことができました。

ところで我らのバスケットボール部だけでなく、ラグビー部、ボート部とかがって強豪として他校に怖られた運動部の活躍に今ひとつ精彩がありません。

毎回言うことですが、現役が活躍できないのはOBの協力が足りないからですぞ……。OB会の運営はなんとか軌道に乗ってきました。今後はより一層OB諸兄の智恵を絞って旭丘の運動部の存在を世に示したいと思います。

まずは大会の応援から

1/6(火) 三校リーグ(鯨光館)
(瑞陵、熱田との対校戦)

1/11・15・18 選手権大会
(試合の問い合わせは近藤先生まで)

今年度もOB会への協力、宜しくお願いします。

編集責任者

服部保孝(25) 丹下雅博(27) 近藤耕司(29)